



(お知らせ)

26. 9. 19
北部方面総監部広報室

日米共同訓練（国内における米陸軍との実動訓練）の概要について

陸上自衛隊（北部方面隊）は、以下のとおり日米共同訓練（国内における米陸軍との実動訓練）を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

陸上自衛隊及び米陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練し、相互運用性の向上を図る。

2 期間

平成26年10月27日（月）～11月7日（金）

3 場所

北海道大演習場

4 担任官

- (1) 日本側：北部方面隊第7師団長 陸将 太田 牧哉
- (2) 米軍側：第1軍団第7師団第2-2旅団長 大佐 ルイス A. ザイマン (Louis A. Zeisman)

5 訓練実施部隊

(1) 陸上自衛隊

ア 第7師団 第11普通科連隊基幹、第7飛行隊、北部方面航空隊、中央即応集団

イ 人 員 約900名

ウ 主要装備

89式5.56mm小銃、対人狙撃銃、12.7mm重機関銃、120mm迫撃砲、90式戦車、89式装甲戦闘車、99式自走155mm榴弾砲、輸送ヘリコプター(CH-47)、対戦車ヘリコプター(AH-1S)等

(2) 米陸軍

ア 第2-2旅団基幹、第25戦闘航空旅団

イ 人 員 約850名

ウ 主要装備

5.56mm小銃、12.7mm狙撃銃、12.7mm重機関銃、120mm迫撃砲、ストライカー装甲車、戦闘ヘリコプター(AH-64E)、多用途ヘリコプター(UH-60)等

6 その他

米軍部隊の到着は9月下旬～10月上旬を予定

(問い合わせ先)

北部方面総監部広報室 中川(担当) (011-511-7116 内線 2323)